

事務事業評価表 平成22年度

政策 明日につながる産業の振興  
 施策 都市型農業の推進  
 基本事業 担い手の育成 確保

事業名 **次世代農業者支援融資利子補給費補助事業**

[5032]

部名	経済部	事業開始年度	平成9年度	実施計画事業認定	対象
課名	農業振興課	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	<p>(誰、何に対して事業を行うのか)</p> <p>次世代農業者支援融資事業により資金を借り換えた農業継承者</p>
意図	<p>(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>有利子負担の軽減により 農業継承後の経営発展を支援。</p>
手段	<p>(事務事業の内容、やり方、手段)</p> <p>借入資金に係る利子の一部を助成し負担軽減を図る。</p>

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度当初
対象指標1	資金を借り換えた農業継承者数	人	10	10	10	10
対象指標2						
活動指標1	利子補給額	千円	807	520	440	361
活動指標2						
成果指標1	利子補給者数	人	10	10	10	10
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	807	519	439	361
正職員人件費 (B)		千円	837	836	830	833
<b>総事業費 (A) + (B)</b>		千円	1,644	1,355	1,269	1,194

費用内訳	
21年度	負担金 補助及び交付金 439千円

# 事業を取り巻く環境変化

事業開始 背景		事業を 取り巻く 環境変化	
------------	--	---------------------	--

## 21年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

- 義務的事務事業
- 妥当である
- 妥当性が低い

理由  
・  
根拠は？

意欲ある若い担い手の経営安定に資するものであります。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

- 貢献度大きい
- 貢献度ふつう
- 貢献度小さい
- 基礎的事務事業

理由  
・  
根拠は？

経営安定化により 担い手の確保につながります。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由、でていない理由は何ですか？

- あがっている
- どちらかといえばあがっている
- あがらない

理由  
・  
根拠は？

借入資金の実質金利の引下げとなるため、農業経営を継承した農家子弟の経営安定が図られます。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

- 成果向上余地 大
- 成果向上余地 中
- 成果向上余地 小・なし

理由  
・  
根拠は？

制度終了のため、新規の対象者が発生しないことから、対象者、利子補給額は減少していきます。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算 + 所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

- ある
- ない

理由  
・  
根拠は？

予算については全額道費の事業であります。  
所要時間については、最小限で事務を行っています。